



2009～2010年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーの未来はあなたの手の中に
2009～2010年度
RI会長 ジョン・ケニー

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)11月10日
会長：増田 盛英
幹事：高木 勝
クラブ広報委員長：岩崎 道夫
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1433回例会

2009年10月29日(木) 晴 第16回

～職業奉仕・米山月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

職場例会
クレセントバレーカントリークラブ

司会：吉木洋二会場委員
斉唱：「日も風も星も」

会長挨拶

増田盛英会長

皆さんこんにちは。10月15日の職業奉仕委員会岩田委員長の卓話はすばらしいものでした。又、本日はヤマザキマザックさんにおいての職場例会で、職業奉仕委員会の皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございます。岩田委員長はじめ職業奉仕委員会の皆さんに、拍手で感謝をしたいと思います。(全員で拍手)



昨年の職場例会で見学させていただきましたOSGさんは主に「タップ」、つまり、めねじ工具を作っているということでしたが、ヤマザキマザックさんは、工作機械を製造していらっしゃいます。工作機械の起源は、古代エジプトの頃と言われております。近代的な工業生産としての工作機械は、産業革命の推進力となった蒸気機関や紡績機械を製造する必要性から、1770年代にイギリスで発明され、今日見られる工作機械の殆どが19世紀後半までに基礎が築かれました。日本の工業産業は工作機械がないと成り立っていかないわけです。本日は、その産業界には無くてはならない工作機械の見学をさせていただくということで、私も大変楽しみにしております。

挨拶を終わりますが、残念なお知らせをいたします。病氣療養中でありました会員の館健吾さんが亡くなりました。ご冥福をお祈りいたします。葬儀等詳しいことは本日ご連絡いたします。

幹事報告

高木 勝幹事

- ・次週11月5日(木)13時35分よりヒルトン名古屋9F「ことぶきの間」において第5回理事会を開催いたします。
- ・台湾台風災害義援金としてニコボックスより20万円を寄付いたしました。
- ・名古屋城北RCの例会費が2,000円から3,500円になりました。
- ・会員の館健吾さんが亡くなりました。10月30日(金)19時からお通夜が、10月31日(土)11時から告別式がいちやなぎ中央斎場にて行われます。

出席報告

梅村昌孝出席副委員長

会員70名 出席38名 (出席計算人数53名)

出席率 64.4%

10月21日は補填により 91.8%

ニコボックス

梅村昌孝ニコボックス副委員長

- ・ヤマザキマザックさん、美濃加茂工場の見学で山崎会長、友田役員室長にお世話になります。 遠山 堯郎さん
- ・山崎会長様お元気です。日頃は何かとお世話になり有難うございます。本日は大変お世話になります。 岩本 成郎さん
- ・ヤマザキマザックの山崎会長、今日一日お世話になります。

松波 恒彦さん 鈴木 圓三さん

松岡 道弘さん 鈴木 淑久さん

- ・当方の会社中部ケーブルネットワーク(株)は、当地美濃加茂市でもケーブルテレビ事業を行っております。本日はお世話になります。

梅田 朋嗣

委員会報告

国際奉仕委員会：堀 慎治委員長

来年1月20日から24日まで、台北延平RCよりホームステイの方が10名おみえになりますが未だ受け入れ先のご家族が決まっております。私が個別にお願いにあがるとしますので、ぜひ引き受けていただきたいと思います。よろしくお願い致します。

職場訪問

職業奉仕委員会：岩田修司委員長

本日は山崎会長のおかげでここヤマザキマザック美濃加茂工場において名古屋瑞穂RCの職場例会を執り行うことができました。快く引き受けていただき非常に感謝しております。会長と何度かお話をさせていただいた中で、会長がまだお若い時にアメリカに行かれた話が非常に記憶に残っております。日本ではまだ工作機械の発展が未熟であったにもかかわらず自らアメリカに赴任され、本当にすごいなと感心させられました。そういうこともあり、本日ヤマザキマザックさんにお邪魔させていただきました。よろしくお願い致します。

ヤマザキマザック株式会社：山崎照幸会長



ただいまご紹介にあずかりました山崎です。本日はご多忙の中、名古屋瑞穂RCの皆様にお越しいただき大変光栄に思っております。心からお礼申し上げます。のちほど、美濃加茂第一製作所をご視察いただきますが、今回初めての方のために少しお話をさせていただきます。私どもヤマザキマザックは工作機械の会社でございまして、80%以上の収益は海外です。一般の方々にはご縁のない製品ですのであまり知られていませんが、近代大変技術革新のスピードが早い産業ですので、本日はそのつもりでご視察いただければと思います。工作機械は別名「マザーマシン」と呼ばれ、あらゆる製品がこの機械から作られま

す。この機械がどういうものかといいますと、例えばアメリカ人に「あなたの仕事は何ですか」と聞かれたときに「工作機械(マシンツール)を作っております」と答えると「それはどういうツールですか?」と聞き返されてしまうほど、アメリカ人にもあまり知られていません。しかしとても重要な機械なのです。例えば、スペースシャトル、飛行機のジェットエンジン、飛行機の機体、自動車、建設機械、紡績機械、織物機械などほとんど工作機械で作られています。のちほど見学していただくショールームでは、人工骨を作るための機械や、金型を作る機械、例えば携帯電話の金型を作る機械などもご覧いただけます。実物を見ていただければよくわかっていただけるかと思います。またショールームに展示してあるものの他に古い工作機械もあります。古い機関車や飛行機、ヘリコプターなど、古いものでは江戸時代のものも置いてあります。2〜3年先になるかと思いますが、それらも展示したいと考えております。また最近では液晶テレビの工作機械なども作っております。昼食後、美濃加茂製作所をご案内させていただきますので工作機械について少しでもご理解いただき本日の訪問をお楽しみ頂ければ幸いです。

例会風景



会長挨拶



会場風景



会場風景

ロータリーワールド

ロータリー世界各地から

■トルコの海辺で

海辺付近に住みながら海を見たことがないという12歳から13歳の子供たち約1,500名以上が、アンタリヤ・オリンポス・ロータリー・クラブの地中海ライトハウス・プロジェクトに参加して、初めて海を目の当たりにしました。クラブでは、2003年より恵まれない子供たちを対象に、港の職員による総合的な案内や海の汚染と安全についての学習なども含めて、海辺で丸一日を過ごす企画を実施しています。月に2回催されるこの行事では、地元のロータリアンとローターアクターが、30名から35名の参加者の監督に当たります。

■フィリピンで白内障手術

ツゲガラオ・ロータリー・クラブ(フィリピン、カガヤン州)が継続的に実施しているプロジェクトでは、2003年から1,000人以上の貧困者に白内障の手術を提供してきました。最近では、クラブの名誉会員であるジェームス・コ・シュ・ミンさんが、1月に2日間で450名の患者の検査を行い、125名に手術を行いました。クラブは地元政府や救急病院と協力関係を結び、ルセナ・サウス・クラブ(フィリピン、ケソン州)、ソントン・クラブ(韓国、京畿)のほか、2つのローターアクト・クラブからも支援を受けました。

■ボリビアの子供たちに学用品のプレゼント

3月、11日間にわたって、グランデ・プレーリー・ロータリー・クラブ(カナダ、アルバータ州)の会員6名が、ボリビアの南西部に住む子供たちのために学用品の詰まったバックパック3,500個を配りました。カナダのロータリアンはマッチング・グラントの支援を得て、総額85,000米ドルのプロジェクトに現地のサン・ミゲル・デ・オルロ・クラブと協同で取り組みました。また、このプログラムでは、16地域に本や学校用備品を寄贈したほか、教師を対象とした衛生研修プログラムも実施しました。サン・ミゲル・デ・オルロ・クラブは、教材配達の管理を手伝いました。



例会のご案内

■本日の卓話 11月5日(木)

卓話 講師：地区R財団委員長 深谷友尋さん
テ — マ：ロータリー財団について

■次週の卓話 11月12日(木)

卓話 講師：J.P.S.所属プロゴルファー 松井利樹さん
テ — マ：メンタルゴルフ

■次々週卓話 11月19日(木)

会員 卓話：本多清治さん 長瀬憲八郎さん
天野正明さん 松波恒彦さん
テ — マ：30周年記念事業について